

平成 27 年 5 月 20 日

福島県エネルギー課

阿武隈・浜通りエリア風力発電構想の策定について（案）

1 基本的な考え方

- (1) 阿武隈・浜通りエリアにおける風力発電の構想を県主導で検討し、再エネ推進ビジョンやイノベーションコースト構想に掲げる再生可能エネルギー産業集積の具現化を図る。
- (2) 学識経験者等を交えた検討会で構想内容を検討する。あわせて風況、環境、地形、法規制等の諸条件の調査を県補助により行う。
- (3) 風力発電構想を検討するにあたっては復興への貢献を重視。また、関連産業と雇用の創出をめざす。

2 検討スケジュール

年月	調査・工事	風力発電構想検討会
15年5月	風況調査公募	
15年7月	風況調査開始（1～2年）	設置・検討開始
15年8月以降	環境条件調査	○風況調査主体選定、○環境条件等の調査検討、○県民参加促進や地域貢献・復興貢献の方策検討
16年夏	風況分析	
16年秋	風力発電事業者公募・決定 環境アセスメント	風力発電構想策定 ○事業性評価、○地域貢献策、○県民参加促、○環境配慮の方法、○産業・雇用創出、○風力発電事業公募方針 風力発電事業エリアと事業者の選定
17年頃～	工事開始	
19年頃～	風力発電運転開始	

3 風力発電適地候補（風況調査候補地）

- 県再エネデータベース、NEDO 風況マップ等で風況がよいとされる山間部尾根や海岸部等
- 新福島、東福島、南相馬の各変電所から 20km 程度などの送電可能エリア

4 復興に貢献する事業の推進

- ① 再エネ復興推進協議会の事業推進方針（県内資本 1/3、県内投融資 1/2、売電収入で地域貢献）に沿った事業化を進める
- ② 環境影響の最小化を図る
- ③ 建設、維持管理、部品供給などの関連産業と雇用の創出を図る

